



題字/ 故西尾邑次  
元名誉会員揮毫

第64号

2020年12月10日発行  
東京鳥取県人会事務局  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10F  
電話 03(5212)9178  
FAX 03(5212)9079  
発行責任者/吉田政雄  
編集/県人会広報部会  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokenjin/>

### 「ようこそ県人会へ」新入会員歓迎会開催

10月26日、とっとり・お  
かやま新橋館2階「ももて  
なし家」において、東京鳥  
取県人会新入会員歓迎会が  
開かれ、新入会員37名のう  
ち16名の方が出席、正副会  
長、役員有志と歓談されま  
した。当日の自己紹介を抜  
粋して、写真と共に掲載し  
ます。(敬称略・順不同)



▲左から、吉田政雄会長、新入会員①、②、萬治隆生顧問、  
畑中静子常任幹事

①田中良子 小学生のとき  
東京から親の故郷倉吉に  
疎開し、4年生で終戦を  
迎えた。河北中学で陸上  
競技を始めたが、高校進

②荒牧美禰子 倉吉市出  
身。河北中で①田中さん  
の1年後輩。倉吉東高卒  
業。早稲田大学では漕  
艇部に入ってボートを漕  
ぎ、大会で優勝も経験し  
た。福井副会長のお誘い  
でこの会に参加した。

③石井健蔵 倉吉市出身で  
石井家具店の長男。NP  
O法人「渋谷川ルネッサ  
ンス」で暗渠になってい  
る渋谷川を復活させよう  
という活動をしている。

④梅田侑奈 江府町出身。  
米子東高卒業。今年4月  
から総務省に入省。神奈  
川県庁に意向中。友人に  
も県人会に入りたいとい  
う人がちらほらいるの  
で、誘って盛り上げたい。

⑤大塚史隆 米子市出身。  
フィリピンで英語の語学  
学校やラーメン店を経営  
している。今は新型コロナ  
の影響で留学ができな  
いので、鳥取留学など地  
元へ貢献できる活動を目  
指している。

⑥中村由紀人 鳥取市出  
身。鳥取西高卒業。出版  
社に30年、新聞社に6年  
勤務。そろそろ辞めよう  
かと思っている。

⑦片山 竜 岩美町出身。  
鳥取西高卒業。実家は浦  
富海水浴場の目の前で片  
山観潮楼という旅館を営  
んでいた。会計事務所系  
のコンサルティング会社  
勤務。鳥取県的美術館事  
業にも関わっている。

⑧厨子彰英 鳥取市出身。  
厨子は父の故郷若桜町高  
野に多い姓。鳥取西高を  
出て東京の大学へ。就職  
後はほとんど東京で勤  
務。今年63歳。あと2年  
ほどで悠々自適の生活が  
送れるだろう。趣味はゴ  
ルフと競馬。

⑨西田良和 鳥取市出身。  
鳥取東高卒業。鉄道会社  
勤務で今の仕事の現場は  
オーストラリアだが、コ  
ロナの影響で本社から帰  
国を命じられて日本にい  
る。ゴルフが趣味なので  
皆さんとプレイできるの  
を楽しみにしている。

⑩金田浩輝 倉吉市出身。  
倉吉東高59年卒業。実家  
は関金温泉のたばこ店。

⑪加藤彰一 鳥取市出身。  
50歳。5年ほど前から東  
京に事務所を持ち、ここ  
らにすることが多いの  
で、知人に勧められて入  
会。25年ほど全国にまた  
がる異業種の事業団体を  
やっている。鳥取市では  
就労が内定している大卒  
外国人のための日本語学  
校の営業関係のマネージメ  
ントなどを行っている。

⑫原 義治 米子市出  
身。彦名小、美保中  
から米子工高卒業。  
昨年転勤で東京に  
来たので入会した。

⑬細川 洋 鳥取市出身。  
銀行に勤務して60歳で定  
年を迎え、現在は同じ銀  
行に嘱託として勤務。趣  
味はテニスと合唱。昨年、  
所属している合唱団の  
ニューヨーク公演に参加  
してカーネギーホールで  
歌ってきた。

⑭牧田宏史 倉吉市出身。  
倉吉東高のテニス部で市  
川常任幹事の後輩。

⑮向井 稔 倉吉市下古川  
出身。倉吉北高卒業。昭  
和41年に大阪でアパレル  
会社に就職。東京に転勤  
して現在に至る。今年3  
月に退職し、悠々自適の  
生活を送っている。

⑯山本睦男 鳥取市河原町  
出身。八頭高卒業。中高  
同級の谷長東京本部長の  
紹介で入会した。

(写真・岸本収次・遠藤  
隆司/構成・三角幸子)

○賀詞交歓会は、1月18日(月)とっとり・おかやま新橋館2階「ももてなし家」で、  
新型コロナウイルス対策を徹底した上での実施を予定しております。(総務部会)



### 県人のお店

#### マグロ尽くしの繁盛店 「マグロマート」

中野に半端でなく人気沸騰のお店がある。「マグロマート」という。居酒屋と称してはいるが、決してそんな雰囲気ではなく、洒落た北歐風のレストランといった内観だ。近くから移転して間もないという。このオーナーが正真の鳥取県人の尾坂亮さん(36歳)。10年ちよつと前に脱サラしてわずか50万円の手持ちから起業したという。3度目の電話でやっと話を交わすことが出来たが、寸暇もない超多忙で、明日は鳥取へ行き境港のマグロ業者と商談とのこと。マグロ人間とは正に尾坂さんのことか。



ネット属人間の反響を呼んで、当日入店は叶うどころか、予約が1週間、いや1ヵ月先だって分らないというから驚きだ。「このご時世に、(すっかりコロナに対応して)こんな食べ物もあるんだ」と感心とあきれ返る。

■中野区中野5-50-13 / 03-5942-8527  
■予算4千円/テイクアウト2千円 / 当日入店不可 / 予約制 ■平日17時~22時 / 土日祝17時~23時 / 定休日無し。  
(写真・文/遠藤隆司)

全国異業種協同組合連合会協同組合情報サービス  
代表理事 永井 幹 (米子市出身)  
組合本部 東京都新宿区西新宿3-9-23 電話 03(3376)4783  
米子事務所 鳥取県米子市上後藤3-15-1 電話 0859(24)2453

日本の土台を新しく。  
土木工法/土木資材販売  
岡三リビング株式会社  
会長 梅林 文夫 (日南町出身)  
本社 〒108-0075 東京都港区港南1-8-27 日新ビル TEL 03-5782-9080  
山陰営業所 〒683-0067 鳥取県米子市東町171 米子第一生命ビルディング TEL 0859-23-1820  
URL : <http://www.okasanlivic.co.jp/>

仲買人直営の店だから!!  
獲れたて、海の幸をおとけいたします。  
天然海水 いけす 海陽亭  
オーナー 村上和良 社長 村上由亜美  
〒680-0905 鳥取市賀露町西浜3丁目27-1  
TEL0857-31-4649 FAX0857-31-4651 / 営業時間 11:00AM ~ 15:00PM, 17:00PM ~ 21:00PM / 定休日: 不定休

地域の夢、お客様の夢をかなえる  
創造的なベストバンク  
山陰合同銀行 東京支店  
支店長 塚本 正志  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-6  
TEL:03-3669-0211 FAX:03-3639-5250  
URL:<http://www.gogin.co.jp>



# 澤田廉三と『梨花』のこと

遠藤隆司

この度、片山長生氏が著した『愛郷—外交官 澤田廉三の生涯』を読んだ。3日かけて熱い思いで読み切った。面白かった。これぞ正にドキュメンタリー小説だと思った。澤田廉三は明治21年の生まれ。鳥取一中、一高、東大法学科を経て外交官試験に首席で合格、外務省入省後フランス大使館に赴任した。

皇太子時代の昭和天皇が欧州を歴訪の折は通訳・案内役を務め、後に昭和天皇をして「澤田とのフランスの旅は思い出深い」と言わしめ、省内での評判が高まった。

一方で、国際人澤田廉三の心の内には「愛郷」の炎が燃え盛っていた。「故郷を愛する者が誰よりも国を愛す」を標榜した。郷土が今ある自分を育んでくれたという報恩の気持ちでもあった。当然のごとく国会への道が待っていたが、それは昭和28年の参院選挙運動のさなかに頓挫する。

時の吉田首相の懇請で特命全權大使として国連に派遣されたのだ。他に適任者なしという期待に応え、澤田は日本の国連加盟への道筋を整えた。郷土愛に燃える澤田廉三が『梨花』を創刊させたのは41年



▲片山長生著「愛郷澤田廉三」刊行会刊 2000年10月

## 『愛郷—外交官 澤田廉三の生涯』のこと 片山竜

澤田廉三氏と同じ岩美町浦富出身の新人会員、片山竜と申します。

今年の終戦記念日に父・片山長生が本書を出版しました。父は県立高校で社会科の教師をしており、退職後、鳥取県に大河ドラマを誘致しようとする有志の方々と勉強会を始めました。その成果をまとめたのが本書です。「鳥取県文化芸術活動支援補助金」も受け、出版が実現しました。

鳥取に育ち、日本・世界で生きていく廉三の姿は皆様にも通じる部分があるかと思えます。是非ご一読頂けましたら幸いです。

●本書はとっとり・おかやま新橋館1階、鳥取県内書店などで販売しています。通販についてはTel:080-1050-0192、Mail:yukyym@gmail.com

片山竜までご連絡ください。岩美町のふるさと納税記念品にもなっています。

## 伯耆一ノ宮 倭文神社

畑中 静子

伯耆一ノ宮 倭文神社は、湯梨浜町宮内、東郷池の東側の丘の上に鎮座しています。「一ノ宮さん」と呼ばれて親しまれ、安産の守り神として有名なこの神社に、私は中学校の遠足でお参りしました。

昔、この地方には機織を産業とする倭文族が暮らしていました。その織物の神様として



▲例祭宵宮の雅楽奉納 写真提供/伯耆一ノ宮 倭文神社

は既に伯耆の国一ノ宮だったことも明らかになりました。戦国時代には荒廃しましたが、尼子春久が社殿を造営し社領70石を寄進、後に羽衣石



▲漫画/かわにしよしと

たけなりのみこと、建葉槌命を祀ったのが神社の起こりとされています。また、社伝によると大國主命の娘、下照姫命が出雲より船でこの地に渡り、従者と共にこの神社の地にとどまると、安産の指導、農業開発、医薬の普及などに生涯尽くされたと伝えられています。

大正4年に境内の塚が発掘され、それまで主祭神の墓とされていた塚が経塚だとわかりました。また、出土品の銘文によって、平安時代後期に

城主南条宗勝が復旧させました。その後、徳川時代には鳥取藩主の祈願所となり、明治以降は県社、昭和14年に国幣小社となりました。

金銅観音菩薩立像をはじめ多数の出土品は、「伯耆一宮経塚出土品」の名称で、昭和28年に一括して国宝に指定されました。現在は東京国立博物館に寄託展示されています。

東郷池を眼下に配し佇む境内は、パワースポットとの評判が高く人気の神社です。例祭

## のんびんだらりは心のゆとり

常任幹事 米東会会長

下村 節 宏

のんびんだらりという言葉がある。何事にも集中することが出来なくて無駄な時間を費やしてしまうという意味だが、言ってみれば、私の大学時代がそうだった。米子東高校時代、たっぱ(背丈)を買われバレー部に所属し青春の熱い血を燃やしていたのがうそのようでもある。京大に進学すると、スポーツに励むということがなくなり、そのかわりに、気休な日々を送ってしまった。

私は京都の街が好きだった。勉強のかたわら、文化遺産にあふれた京都の街が

初任地がこれまた文化遺産書写山姫路城のある姫路である。姫路城の佇まいに心を奪われた。私は勤務を續けているうちに勤勉家ゆとりを持ちながら考える時があるこの頃である。東京勤務が20年を過ぎた。(三菱電機(株)特別顧問)

故郷鳥取に天守閣の聳えるお城は現存しているのだろうか？ 皆無だと思いが、米子でも鳥取でもよいからお城再建案が検討されてほしいものだ。

やがて鳥取県にも夢の新幹線が通い(まさかと思うが)、久松山の頂に天守閣

## 随想リレー

やっていたのがうそのようでもある。京大に進学すると、スポーツに励むということがなくなり、そのかわりに、気休な日々を送ってしまった。

私は京都の街が好きだった。勉強のかたわら、文化遺産にあふれた京都の街が

## 交流部会

交流部会長 勝部日出男

今年3月以降9月までコロナ禍により講演会、春のゴルフ大会・囲碁大会、郷里若手経営者交流会等すべて中止となりましたが、10月より希望の催しを再開しました。

●10月12日、秋季因伯オープンゴルフ大会は名門湘南カントリークラブで、台風一過の快晴の下、8組27名の参加に

●10月18日、ロンドンナショナルギャラリー展鑑賞&グルメの会も28名の参加を得て、



●事務局長より「会員名簿」作成のお願い文書が届いていると思えます。締め切り日は2月19日です。お忘れなく。▼コロナ、コロナで1年が経ってしまいいそ。皆さま、良いお年をお迎えください。(遠藤隆司)

## 編集後記